ご 担 当 者 様

相場状況について

いつもお世話になります。
先月の6月号で取り上げました、「東芝」が外部弁護士の調査報告によると、2020年株主総会の運営において、海外の物言う株主の議決権行使に介入するなど、不公正だったと結論付けされ、日本企業全体の印象が悪くなるといった困ったことになりかけています。東芝はもとより政官ともに猛烈な反省と改革が望まれます。
さて　コロナやオリンピックと異次元のような状態で忘れかけていますが、今年は東日本大震災10年です。その余震は今も続いていて日本列島は常に地震の脅威にさらされています。このような状態の時こそ、近い将来ものすごく高い確率で発生が予想される「南海トラフ地震」に注意する必要があります。
日本列島は海側の太平洋プレートとフィリピンプレート、陸側のユーラシアプレートと北米プレートの4枚のプレート（岩盤）が接する境界付近に位置します。
海側のプレートは毎年数センチの速さで日本列島の下に滑り込み、引きずられた陸側のプレートが耐え切れなくなると、元に戻ろうとして跳ね上がり、地震が起きます(海溝型地震)。
政府の地震調査委員会はM8～9級の地震が今後30年以内に70～80%の確率で発生すると予想しています。
南海トラフ(トラフとは深い海の溝)には東海・東南海・南海の3つの震源域があり、1944年に昭和東南海地震、46年に昭和南海地震が発生しています。
隣接する震源域が連動して大きな地震が起きた例もあります。その場合の津波の高さは高知県土佐清水市や黒潮町では最大34mに達するといわれています。
2019年公表の試算では死者23.1万人、全壊・焼失209.4万棟、建物の直接被害171.6兆円とされています。ちなみに海溝型地震の東日本大震災(マグニチュード9.0)は死者行方不明者計1万9千人・被害総額16.9兆円、直下型地震の阪神・淡路大震災(マグニチュード7.2)は死者6千人・被害総額10兆円と言われ南海トラフ地震は東日本大震災と比べてもその被害は10倍以上と予想されます。 いずれにせよコロナの場合に見られた対策不足のように後手・後手にまわることが無いように注意したいものです。

事業用不動産市況につきましては、前月との変化はあまり見られません。
今はワクチン接種やオリンピック・パラリンピックの話題でいっぱいですが、オリ・パラが終了したら売却物件が出てくるだろうと考えられます。それまでは静観が続きそうです。

賃貸借契約に関するご相談事（契約内容・本店商号・役員の変更等）がございましたらいつでもご連絡下さいませ。

※賃貸借中物件の家主様･借主様にｱﾝｹｰﾄ及び市場調査を兼ねまして ご連絡させて頂いております。
以上、宜しくお願い申し上げます。

2021年7月吉日

株式会社コスモ不動産情報
本社　佐久間：090-9212-9294（担当エリア：大阪市～尼崎・神戸方面）
南大阪支店　福井：090-8167-1330（担当エリア：和泉・泉大津以南方面）
宮城：090-9250-4187（担当エリア：和泉・泉大津以南方面）
堺支店　土居：080-5633-8055（担当エリア：堺・高石・松原・富田林方面）
東大阪支店　相川：080-9307-1718（担当エリア：八尾・東大阪東部・大東市・門真市方面）
兵頭：090-4493-8570（担当エリア：東大阪西部～大阪市南東部方面）
足立：090-9700-4463（担当エリア：大阪市北東部～北大阪方面）
特販ｸﾞﾙｰﾌﾟ　木下：090-3714-9526
管理・ﾘﾌｫｰﾑ事業部　木下：090-3718-0485
足立：090-3678-9240
相続・資産整理・任意売却担当　行政書士　福井：直通ﾀﾞｲﾔﾙ　090-8167-1330

HP:ＱＲコード

リース＆売 買

本社（西大阪研究所）
〒551-0013 大阪市大正区小林西1-9-5
TEL:06-6551-1127/FAX:06-6551-1100
E-mail:info@cosmo-fj.co.jp

南大阪支店(南大阪事務センター)
〒596-0826 岸和田市作才町1-1-28
（アベビル3F）
TEL:072-433-2580/FAX:072-433-2833
E-mail:info-minamiosaka@cosmo-fj.co.jp

堺支店
〒590-0946 堺市堺区熊野町東3-2-25
（村上ビル201）
TEL:072-223-2511/FAX:072-223-2627
E-mail:info-sakai@cosmo-fj.co.jp

東大阪支店
〒577-0012東大阪市長田東4-2-32
（大真ビル904）
TEL:06-6551-1127/FAX:06-6551-1100
E-mail:info-nishiosaka@cosmo-fj.co.jp